



# かけはし

No. 25

令和5年3月1日

## 開成町の家族のカタチって？



令和4年12月4日(日)に開成町福祉会館多目的ホールにおいて、「開成町の家族のカタチ」と題したワークショップを開催しました。

第一部は「ワーク・ライフ・バランス」の基本について講師の池田さんから学び、その後町内在住者2組に登壇していただき、「私のライフスタイル」をテーマにお話しいただきました。

第二部のグループワークでは、地域でお互いを知り、認め合いながら生きることの大切さや理解・共感を育みました。

ワーク・ライフ・バランスとは？

<講師>

池田 浩久さん

NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事  
パパライフサポート代表

ワーク・ライフ・バランスとは？ **仕事と生活の調和**

<1980・1990年代～>

男性は仕事 女性は家事

企業戦士・モーレツ社員

24時間戦えますか？

終身雇用・DODAする？

年功序列制

<2010・2020年代～>

男性の育児参加 女性の活躍

イクメン

ジョブ制・リスティング

社会不安

少子高齢化



ワーク・ライフ・バランスを実現するためには？

【仕事】・就労、働き方、休み方、仕事のやりがい

【家庭生活】・結婚・家族形成、生活時間

【地域社会・個人の生活等】・地域社会への参加、趣味・娯楽

この3つの  
バランスをどう  
とるかが重要！



「かけはし」とは？

開成町男女共参画推進ボランティアが年に1回編集発行している啓発情報誌。今回はこちらの誌面でお届けします。

開成町で普通に会社員として仕事と子育てに励んでいらした津原さん。

文命中学校のPTA会長を経験されてから、社会教育委員として、社会教育に関する調査・研究をしたり、プレイパーク(子育て支援活動)の一員として、自由な遊び場の提供を行っています。

お仕事柄だそうですが、何かを作ったり修理することが大好き。家庭内はもちろん、プレイパーク活動でも、様々な物を直したり、子どもたちと木工作業を楽しんだり、持ち味を活かした活動を行ってらっしゃいます。好きなことが、そのまま地域の力になるまさに「チイカツピト」です。

仕事、家庭、地域活動がバランスよくてカッコイイですね！

※地域で活躍する人

私のライフスタイル

<登壇者> 下延沢在住

津原 智行さん

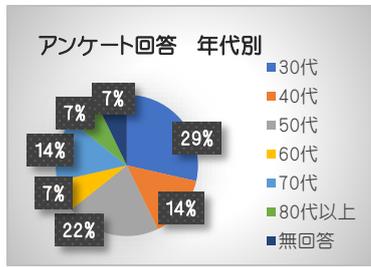
5人家族 2児の父 開成町社会教育委員  
元文命中PTA会長として活躍。



開成町男女共同参画推進ボランティアとは？

開成町の男女共同参画社会の早期実現に向けて、「かいせい男女共同参画プラン」における施策を地域に浸透させ推進を図るため活動するボランティア。ワークショップや啓発情報誌の発行などを行っています。



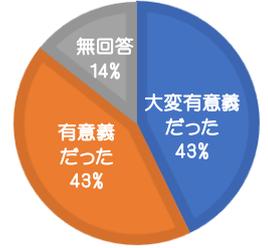


＜参加者感想＞

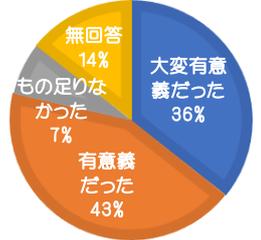
- ・ 共感できる部分がたくさんあり、参考になりました。
- ・ まず自分自身がどう生きたいかイメージすることから、もう一度やってみたい。
- ・ 大変勉強になりました。もっと多くの方に参加してほしい内容でした。

アンケート集計結果

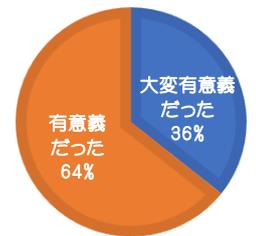
ワーク・ライフ・バランスの内容はあなたにとって参考になりましたか



ワーク・ライフ・バランスの講義について



ワークショップについてどのような印象を持たれましたか



私のライフスタイル

＜登壇者＞ 上延沢 在住

藤原 隆司さん・悠さん ご夫妻

コロナ禍により仕事がりリモートワークになり、東京から縁あって開成町へ移住。

東京から開成町へ移住された藤原さんご夫妻。

お仕事内容も、ますますリモートとなるなか、都内より、開成町での生活を選ばれたそうです。

せっかくの開成町暮らし、地域の役にも立ちたいと自治会のホームページ作りなどを行い、新たに会社を立ち上げました。この頃からご夫婦は「幸せ」は取

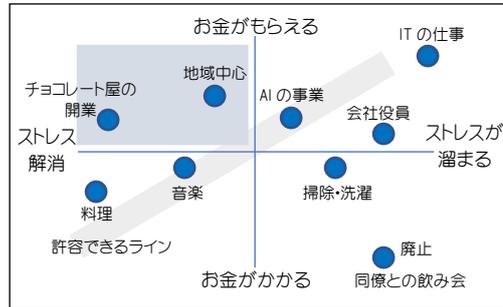
入と地域貢献の最適なバランスを探ることだと気づき始めたと言います。面白い発想ですね。

そして今では、これまでの仕事量を減らしつつ、町の特産品を作れないかとカカオ豆から厳選するチョコレート工房を立ち上げました。

藤原さんご夫妻の活動は開成町に新しい風を吹き込みます。そして、すでに開成町に溶け込んで、たくさんの仲間と繋がっています。これからの活躍も、ますます楽しみなお二人です。

【ストレスと利益のバランスを考える】

～ 藤原さんご夫妻の場合 ～



の部分が增多すると幸せを感じる度合いが高くなります。皆さんも表にあてはめて考えてみてください。

当日はこんなプログラムも行いました

グループワーク

登壇者のお話の後、zoom、会場それぞれでグループに分かれて話し合うグループワークを行いました。ワーク・ライフ・バランスを自分ではどう考えるか？さまざまな意見が交わされました。

オンラインと対面のハイブリッド開催

今回は、会場での対面参加に加え、オンラインでも参加可能なハイブリッド開催。開成町 100 人カイギ運営スタッフのみなさんのご協力をいただきました。



チャレンジランキング

能力別に子どもを隔てることなく、全ての子どもが競える遊びです。

今回のワークショップは親子での参加も可能とし、参加いただいた家族のお子さん 9 人が託児をかねて別室でチャレンジランキングにトライ！チャレン上級指導員の井原尚風さんにご協力いただきました。どのお子さんも、目をキラキラ、楽しい時間を過ごしました。ただ子どもを安全に預かるという枠を越えて、素敵なコミュニケーションが子どもの成長にも繋がります。



井原さんは男性です。保育などは女性の世界と思われがちですが、井原さんの人柄も含めて子どもの笑顔がいっぱいでした。

編集：かいせい男女共同参画推進ボランティア

石崎 雅美 小田 猛 久住呂 紀子  
 杉山 まゆみ 湯川 由紀子 (敬称略・五十音順)  
 ★かいせい男女共同参画推進ボランティア随時募集中！  
 希望される方は事務局までお問い合わせください。

事務局

開成町企画政策課  
 TEL：84-0315 FAX：82-5234  
 E-mail：kyoudouka@town.kaisei.kanagawa.jp

